

平成 30 年度 第 2 回「町民との意見交換会」

日時 平成 30 年 10 月 21 日

場所 町民センター 講堂

○町民から出た主な意見（第 1 部：真鶴町ランドデザイン策定に関して）

【全体】

「自立した」まちとはどんなまちか

- ・人口を増やすのか、住民が潤い税収増を目指すのか、具体的な数字が必要ではないか

【岩漁港】

・夏合宿が盛んだった頃のようになるとよい。海水浴場としては魅力あると思う

- ・岩大橋に「名称」や「長さ」を記載して P R してほしい

【真鶴半島】

・大浜、高浦、番場浦など、半島周辺の小路を整備してほしい

・子どもは海は危ないと教えられ遊ぶ機会が意外と少ないので、各年代で海で遊べるようにして楽しい記憶が残るようにしてほしい

- ・ケープ真鶴まで行きにくい、休憩できる店（スペース）が少ない

【真鶴港】

・観光目的なら港をきれいにしてほしい（海底も含めて）

・防波堤の安全性を高めて観光客が入れるようにしてはどうか

・魚座の水槽を新しくしてほしい。真鶴らしさが出てくるのではないか

・熱海は海に公園があって海に向かって乗れるブランコがあるが、真鶴は海もお林も子どもが遊ぶところがない。公園もなく砂場もないので子どもが外で遊んでいる姿を見ない。子どもが遊ぶ仕掛けが必要ではないか

- ・なぶら市に魚屋がないので、他の漁協からでも入れてはどうか

【真鶴駅】

・ロータリーはタクシーが右回り、一般車両が左回りで危険なので同一方向にしてほしい

・駐輪場なども含めて総合的な整備が必要

・地元の人が買いたいと思えるような商店街の活性化も必要

・駅ホームからみた鶴の絵をもっときれいに

- ・福浦からの道路が通れば利便性は高まるのではないか

参考①【2部のテーマから抜粋】

- ・今ある公園（城址公園）はアクセスが悪い。歩いて行ける場所にも公園があるといい
- ・現状の高齢者向けの地域サロンをゆくゆくは全年代での地域交流の場にしていきたい（健康福祉課）

参考②【町長のお話し】

- ・伝統文化を継承することは大事、これからは町外の人も呼んでその人たちにも継承してほしいと考えている
- ・中3までに英検3級を取らせる教育を行う。外国人とのふれあいもしてもらいたい
- ・学校給食もやりたい（老人や災害時にも使えるように・無償で・県内で未実施は湯河原と真鶴のみ）
※子どもは弁当がいい、親は給食がいい、と半々らしい